食品中に残留する農薬等に関する試験法の妥当性評価

保健科学課 微量分析担当

1 はじめに

平成 18 年 5 月 29 日に食品中に残留する農薬等のポジティブリスト制度が導入され、新たに多くの農薬について暫定基準が設定された。これに対応するため、当所では高感度で選択性が高いガスクロマトグラフ・タンデム型質量分析計(GC-MS/MS)および高速液体クロマグラフ・タンデム型質量分析計(LC-MS/MS)を用いて農産物中の一斉試験法を実施している。

一方、平成 22 年 12 月に「食品中に残留する農薬等に関する試験法の妥当性評価ガイドラインについて」が改正され $^{1)2}$ (以下、ガイドライン),食品衛生法に定められた規格基準への適合性について判断を行う試験に適用されることとなった。そこで、当所で使用している試験法について、ガイドラインに従って妥当性評価を実施したので報告する。

2 実験方法

2.1 試料

対象農薬が検出されていないえだまめ,ほうれんそう, 大豆および玄米を用いた.

2.2 試薬等

農薬混合標準原液: 林純薬工業(株) 製 PL2005 農薬 GC/MS Mix I \sim VIおよび 7、LC/MS Mix 4 \sim 10

標準品:上記の農薬混合標準原液に含まれていない標準品は和光純薬工業(株), 林純薬工業(株), Dr.Ehrenstorfer GmbH 社, Riedel de Haën 社製残留農薬分析用を用いた.

0.5mol/L リン酸緩衝液 (pH7.0) : リン酸水素二カリウム 52.7g およびリン酸二水素カリウム 30.2g を量り採り, 水約 500mL に溶解し、1mol/L 塩酸を用いて pH を 7.0 に 調整した後、水を加えて 1L とした.

オクタデシルシリル化シリカゲル/無水硫酸ナトリウム積層 (C18/DRY) ミニカラム: ジーエルサイエンス (株) 製 InertSep DRY/C18 (1g/3g) をあらかじめアセトニトリル 10mL でコンディショニングして使用した.

グラファイトカーボン/アミノプロピルシリル化シリカゲル積層 (GC/NH₂)ミニカラム: ジーエルサイエンス (株) 製 InertSep GC/NH_2 (1g/1g)をあらかじめアセトニ

トリルおよびトルエン(3:1)混液 10mL でコンディショニングして使用した.

ろ紙:アドバンテック東洋(株)製 ろ紙5Aを使用した. その他の試薬:残留農薬試験用を使用した.

2.3 装置

2.3.1 GC-MS/MS

ガスクロマトグラフ質量分析計: Bruker Daltonics 社製 SCION TQ

2.3.2 LC-MS/MS

液体クロマトグラフ: Agilent社製 1260シリーズ 質量分析装置 (MS/MS): AB SCIEX社製 TQ5500

2.4 測定条件

2. 4. 1 GC-MS/MS

表1に示した.

2. 4. 2 LC-MS/MS

表2に示した.

表1 GC-MS/MS条件

<u> </u>	-M3/M3木甘
・ガスクロマトグラフ	
注入口温度	250℃
カラム	J&W Scientific社製 DB-5MS+DG (0.25mmi.d×30m,0.25μm)
カラム温度	50°C (1min)-25°C/min -125°C-10°C/min-300°C(10min)
キャリアーガス流量	1mL/min(ヘリウム)
注入量	2μL(スプリットレス)
• 質量分析計	
イオン化電流	70μΑ
イオン化モード	EI
イオン源温度	225℃
インターフェース温度	250℃

表 2 LC-MS/MS 条件

分析カラム	Atrantis T3 C18(Waters 社製)
	(50 mm×2.1 mm i.d., 3.0 μm)
カラム温度	40℃
移動相	A 液 : 5 mmol/L 酢酸アンモニウム
	B液:アセトリトリル
移動相流量	0.2 mL/min

移動相流量

グラジエント条件

TIME(min)	A(%)	B(%)	
0.0	100	0	
1.0	100	0	
20.0	10	90	
33.0	10	90	
33.1	100	0	
45.0	100	0	

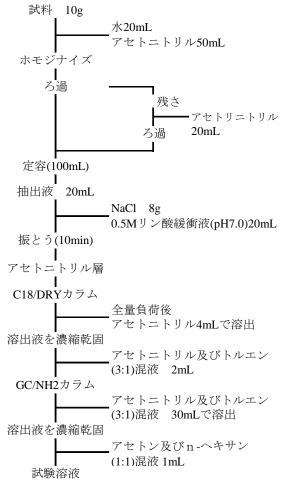
5μL 注入量 **ESI** (ポジティブ測定) (ネガティブ測定) イオン化 -4,500 V 5,500 V イオンスプレー電圧 650°C 450°C イオンソース温度

2.5 試験溶液の調製

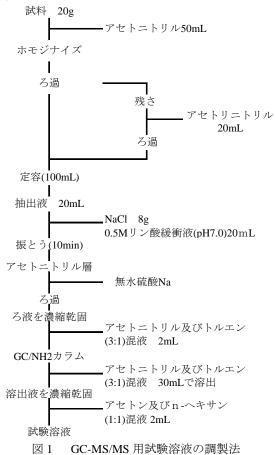
2.5.1 GC-MS/MS 用試験溶液の調製

GC-MS/MS 用試験溶液の調製法を図1に示した.

(1)玄米, 大豆の試料調製法



(2)えだまめ、ほうれんそうの試料調製法



2.5.2 LC-MS/MS 用試験溶液の調製

LC-MS/MS 用試験溶液の調製法を図2に示した.

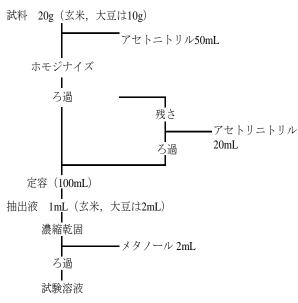


図2 LC-MS/MS 用試験溶液の調製法

3 結果および考察

3.1 標準品の添加濃度

ガイドラインでは一斉試験法については「各農薬等の 基準値に近い一定の濃度」および「一律基準濃度」の 2 濃度としてもよいと示されているため、一律基準濃度 (0.01ppm)および 0.1ppm の 2 濃度で評価試験を行った.

3.2 評価結果

ガイドラインに基づき評価基準を満たした物質を表 3 に示した. GC-MS/MS での測定ではマトリックス標準液を用いて評価を行ったが、LC-MS/MS での測定では溶媒標準液で評価を行い、ガイドラインを満たさなかった項目に関しては再度マトリックス標準液で評価を行った。

作物により評価基準を満たした項目数は異なったが、マトリックス標準液を使用して評価することで、ガイドラインを満たす項目が増加した.

4 まとめ

本所で使用している GC-MS/MS および LC-MS/MS を 用いた農産物中の残留農薬一斉試験法について,ガイド ラインに従って一律基準濃度における妥当性評価を行っ た. GC-MS/MS で 189 物質, LC-MS/MS で 106 物質がすべての性能パラメーターで目標値に適合した.

今回, えだまめ, ほうれんそう, 大豆および玄米で妥当性評価を実施したが, 農産物のマトリックスにより, 適合する農薬数が異なる結果となったことから, 様々な農産物で妥当性評価を行っていくことが望ましいと思われる. 今後は, 他の農作物での妥当性評価を実施していく予定である.

汝献

- 1)厚生労働省通知食安発第 1115001 号: 食品中に残留する農薬等に関する試験法の妥当性評価ガイドラインについて, 平成 19 年 11 月 15 日
- 2)厚生労働省通知食安発第 1224 第 1 号: 食品中に残留する農薬等に関する妥当性評価ガイドラインの一部改正について,平成 22 年 12 月 24 日
- 3)厚生労働省通知食安発第 0124001 号:食品に残留する 農薬,飼料添加物又は動物用医薬品の成分である物質の 試験法,平成 17 年 1 月 24 日
- 4)内山賢二,中村正規: GC-MS/MSによる農産物中残留 農薬一斉試験法の妥当性評価,福岡市保健環境研究所報, 31,86-94,2011

表3 妥当性評価ガイドラインを満たした物質

対象化合物	測定機器	対象化合物	測定機器	対象化合物	測定機器	対象化合物	測定機器
1,1・ジタリロ・2,2・ビス(4・エチルフェドル)エタン	GC-MS/MS	カフェントラゾンエチル	GC-MS/MS	テトラジホン	GC-MS/MS	フルアクリプリム	GC-MS/MS
(E)-フェリムゾン	LC-MS/MS	カルバリル	LC-MS/MS	テニルクロール	GC-MS/MS	フルキンコナゾール	GC-MS/MS
(Z)-フェリムゾン	LC-MS/MS	カルボフラン	GC-MS/MS	テブコナゾール	GC-MS/MS	フルジオキソニル	LC-MS/MS,GC-MS/I
(E)-メトミノストロビン	GC-MS/MS	キザロホップエチル	LC-MS/MS	テブフェノジド	LC-MS/MS	フルシトリネート	GC-MS/MS
(Z)-メトミノストロビン	GC-MS/MS	キナルホス	GC-MS/MS	テブフェンピラド	GC-MS/MS	フルシラゾール	GC-MS/MS
cis-クロルデン	GC-MS/MS	キノキシフェン	GC-MS/MS	テフルトリン	GC-MS/MS	フルトラニル	GC-MS/MS
trans-クロルデン	GC-MS/MS	キノクラミン	GC-MS/MS	テフルベンズロン	LC-MS/MS	フルフェノクスロン	LC-MS/MS
EPN	GC-MS/MS	キントゼン	GC-MS/MS	テルブトリン	GC-MS/MS	フルフェンピルエチル	GC-MS/MS
		クレソキシムメチル		テロラクロルビンホス		フルメツラム	
MCPB	LC-MS/MS		GC-MS/MS		GC-MS/MS		LC-MS/MS
o, p' -DDD	GC-MS/MS	クロジナホップ酸	LC-MS/MS	トリアジメノール	LC-MS/MS	フルリドン	LC-MS/MS,GC-MS/
o, p' -DDE	GC-MS/MS	クロチアニジン	LC-MS/MS	トリアジメホン	GC-MS/MS	プレチラクロル	GC-MS/MS
o, p'-DDT	GC-MS/MS	クロフェンテジン	LC-MS/MS	トリアスルフロン	LC-MS/MS	プロシミドン	GC-MS/MS
p, p'-DDD	GC-MS/MS	クロマゾン	GC-MS/MS	トリアレート	GC-MS/MS	プロスルフロン	LC-MS/MS
p, p'-DDE	GC-MS/MS	クロメプロップ	LC-MS/MS	トリクロルホン	LC-MS/MS	プロチオホス	GC-MS/MS
p, p'-DDT	GC-MS/MS	クロランスラムメチル	LC-MS/MS	トリシクラゾール	LC-MS/MS	プロパクロール	GC-MS/MS
XMC	GC-MS/MS	クロリムロンエチル	LC-MS/MS	トリフルスルフロンメチル	LC-MS/MS	プロパジン	GC-MS/MS
α-BHC	GC-MS/MS	クロルスルフロン	LC-MS/MS	トリフルミゾール	GC-MS/MS	プロパニル	GC-MS/MS
β-BHC	GC-MS/MS	クロルタールジメチル	GC-MS/MS	トリフルミゾール代謝物	GC-MS/MS	プロパルギット	GC-MS/MS
у -ВНС	GC-MS/MS	クロルピリホス	GC-MS/MS	トリフルラリン	GC-MS/MS	プロピコナゾール	LC-MS/MS
δ -ВНС	GC-MS/MS	クロルピリホスメチル	GC-MS/MS	トリフロキシスルフロン	LC-MS/MS	プロピザミド	GC-MS/MS
α - クロルフェンビンホス	GC-MS/MS	クロルフェンビンホス	LC-MS/MS	トルコホスメチル	GC-MS/MS	プロポキサル	GC-MS/MS
β - クロルフェンビンホス	GC-MS/MS	クロルフェンホス	GC-MS/MS	ナプタラム	LC-MS/MS	ブロマシル	LC-MS/MS
アイオキシニル	LC-MS/MS	クロルブファム	GC-MS/MS	ナプロパミド	GC-MS/MS	プロメトリン	GC-MS/MS
アクリナトリン	GC-MS/MS	クロルフルアズロン	LC-MS/MS	ニトロタールイソプロピル	GC-MS/MS	ブロモキシニル	LC-MS/MS
アザコナゾール	GC-MS/MS	クロルベンシド	GC-MS/MS	ノルフルラゾン	GC-MS/MS	ブロモブチド	GC-MS/MS
アシフルオルフェン	LC-MS/MS	クロロネルブ	GC-MS/MS	パクロブトラゾール	GC-MS/MS	ブロモプロピレート	GC-MS/MS
アジムスルフロン	LC-MS/MS	クロロベンジレート	GC-MS/MS	パラチオン	GC-MS/MS	ブロモホスエチル	GC-MS/MS
アジンホスメチル	GC-MS/MS	シアナジン	LC-MS/MS	ハルフェンプロックス	GC-MS/MS	ブロモホスメチル	GC-MS/MS
アセタミプリド	LC-MS/MS	シアノホス	GC-MS/MS	ハロキシホップ	LC-MS/MS	フロラスラム	LC-MS/MS
アセトクロール		ジエトフェンカルブ				ヘキサコナゾール	
アゾキシストロビン	GC-MS/MS		LC-MS/MS,GC-MS/MS	ハロスルフロンメチル	LC-MS/MS		LC-MS/MS,GC-MS
	LC-MS/MS	シクラニリド	LC-MS/MS	ピコリナフェン	GC-MS/MS	ヘキサジノン	GC-MS/MS
アトラジン	GC-MS/MS	ジクロシメット	GC-MS/MS	ビテルタノール	LC-MS/MS	ヘキサフルムロン	LC-MS/MS
アニロホス	GC-MS/MS	ジクロスラム	LC-MS/MS	ビフェントリン	GC-MS/MS	ヘキシチアゾクス	LC-MS/MS
アメトリン	GC-MS/MS	シクロスルファムロン	LC-MS/MS	ピペロニルブトキシド	GC-MS/MS	ベナラキシル	GC-MS/MS
アラクロール	GC-MS/MS	ジクロトホス	GC-MS/MS	ピペロホス	GC-MS/MS	ベノキサコール	GC-MS/MS
アラマイト	GC-MS/MS	ジクロフェンチオン	GC-MS/MS	ピラクロホス	LC-MS/MS	ペノキススラム	LC-MS/MS
アルドリン	GC-MS/MS	ジクロホップメチル	GC-MS/MS	ピラゾスルフロンエチル	LC-MS/MS	ヘプタクロル	GC-MS/MS
イオドスルフロンメチル	LC-MS/MS	ジクロルプロップ	LC-MS/MS	ピラフルフェンエチル	GC-MS/MS	ヘプタクロルエポキシド	GC-MS/MS
イサゾホス	GC-MS/MS	ジスルホトンスルホン体	GC-MS/MS	ピリダフェンチオン	GC-MS/MS	ペンコナゾール	GC-MS/MS
イソキサチオン	GC-MS/MS	シノスルフロン	LC-MS/MS	ピリダベン	GC-MS/MS	ペンシクロン	LC-MS/MS
イソフェンホス	GC-MS/MS	シハロホップブチル	GC-MS/MS	ピリブチカルブ	GC-MS/MS	ベンスルフロンメチル	LC-MS/MS
イソフェンホスオキソン	GC-MS/MS	ジフェナミド	GC-MS/MS	ピリプロキシフェン	GC-MS/MS	ベンダイオカルブ	GC-MS/MS
イソプロカルブ	GC-MS/MS	ジフェノコナゾール	GC-MS/MS	ピリミカーブ	LC-MS/MS,GC-MS/MS	ペンディメタリン	GC-MS/MS
イプロベンホス	GC-MS/MS	ジフルフェニカン	GC-MS/MS	ピリミジフェン	LC-MS/MS	ベンフルラリン	GC-MS/MS
イマザキン	LC-MS/MS	ジフルベンズロン	LC-MS/MS	(E)-ピリミノバックメチル	GC-MS/MS	ベンフレセート	GC-MS/MS
イマザリル	LC-MS/MS	シプロコナゾール	LC-MS/MS	(Z)-ピリミノバックメチル	GC-MS/MS	ホサロン	GC-MS/MS
インダノファン	LC-MS/MS	シプロジニル	GC-MS/MS	ピリミホスメチル	LC-MS/MS,GC-MS/MS	ボスカリド	GC-MS/MS
ウニコナゾール - P	GC-MS/MS	シマジン	GC-MS/MS	ピリメタニル	GC-MS/MS	ホスチアゼート	LC-MS/MS
エスプロカルブ		ジメタメトリン					
	GC-MS/MS		GC-MS/MS	ピロキロンビンクロゾリン	GC-MS/MS	ホスファミドン	GC-MS/MS
エタメツルフロンメチル	LC-MS/MS	ジメチルビンホス	GC-MS/MS		GC-MS/MS	ホスメット	GC-MS/MS
エタルフルラリン	GC-MS/MS	ジメテナミド	LC-MS/MS,GC-MS/MS	フェナリモル	GC-MS/MS	ホメサフェン	LC-MS/MS
エチオン	GC-MS/MS	ジメトエート	LC-MS/MS	フェニトロチオン	GC-MS/MS	ホラムスルフロン	LC-MS/MS
エディフェンホス	LC-MS/MS	シメトリン	GC-MS/MS	フェノキサニル	GC-MS/MS	ホルクロルフェニュロン	LC-MS/MS
エトキサゾール	GC-MS/MS	ジメピペレート	GC-MS/MS	フェノチオカルブ	GC-MS/MS	ホレート	GC-MS/MS
エトキシスルフロン	LC-MS/MS	シロマジン	LC-MS/MS	フェノブカルブ	LC-MS/MS,GC-MS/MS	マラチオン	GC-MS/MS
エトフェンプロックス		スピノシンA	LC-MS/MS	フェンクロルホス	GC-MS/MS	ミクロブタニル	LC-MS/MS
エトフメセート	GC-MS/MS	スルフェントラゾン	LC-MS/MS	フェンスルホチオン	GC-MS/MS	メカルバム	GC-MS/MS
エトプロホス	GC-MS/MS	スルホスルフロン	LC-MS/MS	フェンチオン	GC-MS/MS	メコプロップ	LC-MS/MS
エトリムホス	GC-MS/MS	ターバシル	GC-MS/MS	フェントエート	LC-MS/MS	メソスルフロンメチル	LC-MS/MS
エポキシコナゾール	GC-MS/MS	ダイアジノン	GC-MS/MS	フェンバレレート	GC-MS/MS	メタベンズチアズロン	LC-MS/MS
オアラチオンメチル	GC-MS/MS	ダイアレート	GC-MS/MS	フェンピロキシメート	LC-MS/MS	メタミドホス	LC-MS/MS
オキサジアゾン	GC-MS/MS	ダイムロン	LC-MS/MS	フェンプロピモルフ	GC-MS/MS	メタラキシル	LC-MS/MS
オキサジキシル	GC-MS/MS	チオベンカルブ	LC-MS/MS,GC-MS/MS	フェンヘキサミド	LC-MS/MS	メチダチオン	GC-MS/MS
オキサジクメホン	LC-MS/MS	チジアズロン	LC-MS/MS	フサライド	GC-MS/MS	メトキシクロール	GC-MS/MS
オキサミル	LC-MS/MS	チフェンスルフロンメチル	LC-MS/MS	ブタクロール	GC-MS/MS	メトスラム	LC-MS/MS
オメトエート	LC-MS/MS	チフルザミド	GC-MS/MS	ブタミホス		メトスルフロンメチル	LC-MS/MS LC-MS/MS
		チペルメトリン			LC-MS/MS,GC-MS/MS		
オリザストロビン	LC-MS/MS		GC-MS/MS	ブプリメート	GC-MS/MS	メトラクロール	GC-MS/MS
オリザストロビン代謝物	LC-MS/MS	ディルドリン	GC-MS/MS	フラザスルフロン	LC-MS/MS	メフェナセット	GC-MS/MS
オリザリン	LC-MS/MS	テクナゼン	GC-MS/MS	フラチオカルブ	LC-MS/MS	メプロニル	GC-MS/MS
カズサホス	GC-MS/MS	テツブホス	GC-MS/MS	フラムプロップメチル	GC-MS/MS	ルフェヌロン	LC-MS/MS
カフェンストロール	LC-MS/MS	テトラコナゾール	GC-MS/MS	プリミスルフロンメチル	LC-MS/MS	レナシル	GC-MS/MS